



学校だより

4月号

令和3年4月7日

かさま

No.479

横浜市立笠間小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kasama/>

校長 中里 純子

新たなスタート 新たな出会い

春。あたたかな春の陽ざしと柔らかな風に包まれて、笠間小学校にも新たなスタートのときがやってきました。今年は例年になく桜の開花が早く、すでに校庭にたくさんの花びらが美しくひらひらと舞い、皆さんの入学や進級をお祝いしてくれているようです。東門のハナミズキの花も空を押し上げるように早めに咲き、「今年もがんばれ」と皆さんを応援してくれているようです。

本日、新1年生78名を迎えて、全校児童568名、教職員46名で笠間小学校は新年度のスタートとなりました。

私は、このたび、笠間小学校に着任し、前任の黒田校長先生のと引き継ぐことになりました中里純子です。本校がこれまで培ってきた教育活動を継承、発展すべく努力してまいります。保護者、地域の皆様、これまで同様、ご支援、ご協力のほどをよろしくお願い申し上げます。



笠間小学校 学校教育目標

「かがやくひとみ さわやかえがお まごころいっぱい かさまの子」

着任してわずかな間に嬉しいことがたくさんありました。校庭で遊んでいた数人の男の子たちが、わたくしの近くにやってきて、「新しい先生ですか？こんにちは。」と進んで挨拶をしてくれました。地域の方が学校を訪ねてくださり、交通安全を祈った手作りの「カエル マスコット」を新1年生全員分作って届けてくださいました。あたたかい触れ合いに、心が温かくなりました。さらに、



着任後、わずか数日の間にお会いしたPTA役員の皆様や町内会・自治会の方々の子どもたちに寄せる思いに触れ、ありがたい気持ちになりました。

コロナ禍にあって、いまだに通常通りの学校生活が戻らない状況ではありますが、子どもたちを中心において、できることは何かを考えながら、「子どもが笑顔」「保護者や地域の方々も笑顔」「教職員も笑顔」の温かい学校を目指し、「チームかさま」で取り組んでいきたいと思っております。子どもたちを中心においた学校づくりには、学校・家庭・地域の連携が欠かせません。どうぞ変わらぬご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。